AVerMedia

AVT-C878
LIVE GAMER PORTABLE 2

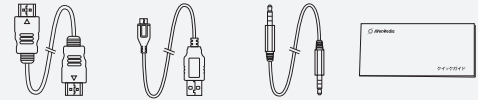
クイックガイド

初めに

パッケージ内容

開封後は、以下のものが入っていることを確認して下さい。もし不足している、又は破損しているなど不備のある場合は、購入店にご相談下さい。

AVT-C878 本体



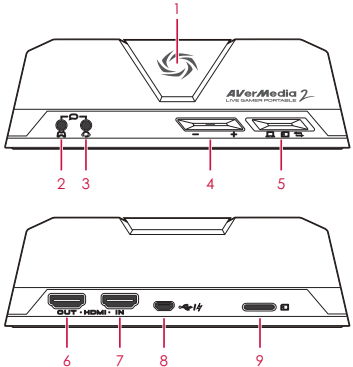
HDMI ケーブル　USB 2.0 ケーブル　3.5mm ステレオオーディオケーブル（４極）　クイックガイド（本書）

オンラインマニュアル

AVerMedia 公式サイト（http://www.avermedia.co.jp/download/index.html）にアクセスし、AVT-C878 の最新のユーザーマニュアル（詳細版）をダウンロードして下さい。

本体各部の名称

1	START ボタン＆状態ランプ
2	パーティーチャット用端子（４極）
3	ヘッドセット用端子（４極）
4	音量調整ボタン＆音量状態ランプ
5	モード切替スイッチ（PC ←単体録画→カードリーダー）
6	HDMI OUT 端子
7	HDMI IN 端子
8	Micro-USB 2.0 端子
9	microSD メモリーカードスロット



操作方法

モード切替スイッチ

AVT-C878 には、【PC モード】【単体録画モード】
【カードリーダーモード】という３つのモードがあります。

【PC モード】
パソコンでゲームを録画・配信する際に使用するモード

【単体録画モード】
パソコンを使わずにゲームを録画する際に使用するモード

【カードリーダーモード】
microSD メモリーカード内の録画データをパソコンで
再生・コピー・データ管理などを行う時に使用するモード

START ボタン

本体の START ボタンを押すと、録画（PC ／単体録画モード）／配信（PC モードのみ）を開始します。録画／配信を終える場合は、START ボタンを再度押します。

※START ボタンを設定する場合は、付属ソフト「RECentral 3」を利用して、START ボタンを設定することができます。

状態ランプの動作と色の状態

	PC 録画モード	単体録画モード	カードリーダーモード
本体起動中／処理中	青く素早く点滅		
待機	青点灯		
録画中	赤くゆっくり点滅		—
ライブ配信中	青くゆっくり点滅	—	—
警告	赤く点灯／赤くすばやく点滅（※説明）		—

※説明：

① 赤く点灯する時：

-映像：映像ソースが接続されていない／映像ソースが入力されていない／映像ソースの解像度に対応しません

-HDCP：映像コンテンツは HDCP がかけられている（→ 13～14 ページ）

-SD カード：SD カードが入らない／フォーマットの問題／空き容量がありません

-（PC モードのみ）ネットワークが正常に接続されていません

② 赤くすばやく点滅する時：HDD/SD カードの空き容量が低下しています

音量調整ボタン＆音量状態ランプ

この音量調整ボタンは、ヘッドセットからのマイク音声（自分の声）を調整するために使用します。

（赤点灯）：ミュートしています

（青２回点滅）：マイクの音量をすでに最大にしています

※マイク音声のレベルを５階段まで調整できます。

※ご注意：音量調整ボタンはヘッドセットを接続している場合のみ有効です。

※付属ソフト「RECentral 3（PC 版）」（若しくは Mac 版の設定ツール）を使用し、入出力音量（HDMI IN 端子 / パーティーチャット用端子 / ヘッドホン / マイク）を細かく調整することができます。

【－】若しくは【＋】ボタンを長押しすると、「モニターモード」に切り替わるので、ヘッドセットからソース音声（HDMI IN 端子、若しくはパーティーチャット用端子）やマイク音声（自分の声）が聞こえたら、マイクの音声をチェックしながら、【－】【＋】ボタンを押してマイクの音声の大きさを調整することができます。

「モニターモード」の状態では、【－】若しくは【＋】ボタンをもう一度長押しすると、「パススルーモード」に切り替わり、ヘッドセットからソース音声のみ聞こえます（マイクの声が聞こえません）。

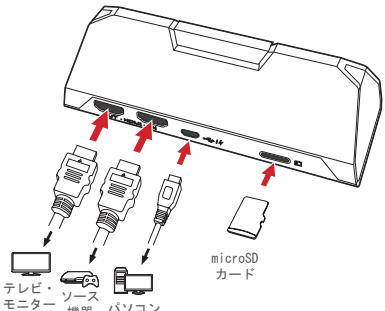
（青点滅）：モニターモード（ソース音声やマイク音声が聞こえます）

（青点灯）：パススルーモード（ソース音声のみ聞こえます）

※ ご注意：音量調整ボタンはヘッドセットを接続している場合のみ有効です。

製品セットアップ

製品背面：機器との接続



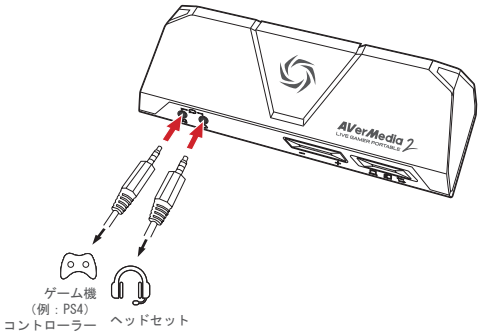
機器		対応ケーブル		AVT-C878 本体
テレビ・モニター	→	HDMI ケーブル	→	HDMI OUT 端子
ソース機器 （ゲーム機／iOS デバイス／パソコンなど）	→	HDMI ケーブル	→	HDMI IN 端子
パソコン （PC/Mac）	→	USB 2.0 ケーブル	→	Micro-USB 2.0 端子

※ PlayStation 4（略：PS4）を接続・録画・配信する場合は、PS4 側の設定で HDCP をあらかじめオフにして下さい（→ 13 ページ）。

※ iOS デバイスを接続・録画・配信する場合は、iOS デバイスの仕様上、付属ソフト「RECentral 3（PC 版）」（若しくは Mac 版の設定ツール）を使用し、AVT-C878 側の「HDCP 検出機能」をオフにする必要があります（→ 14 ページ）。

※ PlayStation 3、Android スマホ・タブレット・映像機器を接続する場合は、HDMI から出力されたコンテンツは HDCP（不正コピーを防止する著作権保護技術）がかけられているため、録画・配信ができません。

製品正面：パーティーチャット／ヘッドセット入出力



機器		対応ケーブル		AVT-C878 本体
コントローラー（PS4/Xbox One のコントローラーのイヤホンジャックで接続）	→	3.5mm ステレオオーディオケーブル（4 極）	→	パーティーチャット用端子（※ 1）
ヘッドセット（※ 2）		→		ヘッドセット用端子

※1 HDMI IN 端子とパーティーチャット用端子を同時に接続する場合は、音声キャプチャーはパーティーチャット用端子からの出力が優先されます（HDMI 及びパーティーチャット用端子からの出力音声を同時にキャプチャーすることができません）。

※2 PS4 のコントローラーを接続する場合は、PS4 のメニュー画面で、【設定】→【周辺機器】→【オーディオ機器】の順に選び、【ヘッドホンへの出力】を開いて、「すべての音声」を設定して下さい（→詳しくは AVT-C878 製品ページの Q&A までご参照下さい）。

※3 ゲーミングヘッドセットを利用することをお勧めします。
（ご注意：ご使用のヘッドセット／イヤホンの仕様により、対応できない可能性もあります。）

モード切替方法：① PC モード

Step 1. モード切替スイッチを左にスライドすると「PC モード」が選択されます。

Step 2. AVT-C878 の HDMI IN 端子と録画・配信するソース機器（ゲーム機・iOS デバイス・パソコンなど）の映像 / 音声出力を接続します。

Step 3. 付属の USB 2.0 ケーブルでパソコンと接続します。

Step 4. 専用ソフト「AVerMedia RECentral 3」若しくはサードパーティ製ソフトを起動してからパソコンに録画･配信を行います。

ご注意：

※ AVT-C878 は UVC、UAC 対応のプラグ＆プレイの製品なので、別途専用ドライバーをインストールしなくても､Web カメラのように自動的にソフトから認識されることが可能です。

※ AVerMedia 公式サイト（http://www.avermedia.co.jp/download/index.html）にアクセスし、AVT-C878 対応のキャプチャーソフト「RECentral 3（ＰＣ版）」の最新バージョン、製品のユーザーマニュアル（詳細版）をダウンロードすることができます。

※「RECentra 3（PC 版）」をインストールすれば、「AVerMedia LGP 2 Stream Engine」というプラグインもインストールします。サードパーティ製ソフト（例：OBS など）を利用すれば、「AVerMedia LGP 2 Stream Engine」というプラグインを指定・設定して、入力される映像の表示のパフォーマンスを向上させることができますので、「RECentra 3（PC 版）」をインストールすることをお勧めします。詳しくは AVT-C878 の最新のユーザーマニュアル（詳細版）、若しくは製品ページの Q&A までご参照下さい。

※ Mac を利用する場合、RECentral 3 は Mac には対応しておりませんので、推奨のサードパーティ製ソフトをご使用ください。使用方法は AVT-C878 製品ページの Q&A までご参照下さい。

モード切替方法：② 単体録画モード

Step 1. モード切替スイッチを真ん中にスライドすると「単体録画モード」が選択されます。

Step 2. microSD メモリーカードを AVT-C878 に入れます。

Step 3. AVT-C878 の HDMI IN 端子と録画・配信する機器（ゲーム機・iOS デバイス・パソコンなど）の映像 / 音声出力を接続します。

Step 4. 付属の USB 2.0 ケーブルでパソコンと接続するか、若しくは USB アダプター/ モバイルバッテリーと接続して給電します。

Step 5. 録画手順:本体の START ボタンを押して録画を開始します。録画を終える場合は、START ボタンを再度押して録画を保存します。

ご注意：

※使用する microSD メモリーカードは SDHC Class 10 以上使用推奨。

※ USB アダプター/ モバイルバッテリーを利用する場合は、仕様 5V, 1A の物を使用することをお勧めします。

※単体録画モードでは、ソース機器（パソコン・ゲーム機など）若しくは USB アダプター/ モバイルバッテリーと接続した USB ケーブルで AVT-C878 本体に給電を行います。ゲーム機によっては、給電が不足し、動作が不安定になる場合があります。その際は、パソコンや USB アダプターからの給電をお勧めします。

※単体録画モードの録画品質の設定には「RECentral 3（PC 版）」若しくは Mac 版の設定ツールを使用して下さい（使用方法は AVT-C878 製品ページの Q&A までご参照下さい）。

モード切替方法：③ カードリーダーモード

Step 1. モード切替スイッチを右にスライドすると【カードリーダーモード】が選択されます。

Step 2. microSD メモリーカードが入った状態の AVT-C878 とパソコンを USB 2.0 ケーブルで接続すると、AVT-C878 を外付けドライブとして使用できます。「エクスプローラ」(Mac の場合は「Finder」) などで microSD メモリーカードに記録したファイルをパソコンにコピーしたり、録画ファイルを直接に再生したりすることができます。

Step 3. PC から AVT-C878 を取り外す場合や【カードリーダーモード】から PC/ 単体録画モードに切り替える場合は、必ずタスクトレイに「ハードウェアの安全な取り外し」というアイコンをクリックし「外したい機器を安全に取り外します」を選択して下さい。

ご注意：

※ Mac を利用する場合は、アイコン (外付けドライブと認識された AVT-C878) をゴミ箱にドラッグし、デスクトップからアイコンが消えたのを確認して下さい。

※ AVT-C878 を強引にパソコンから引き抜くと、録画データは破損する恐れがあります。

※ microSD メモリーカードの寿命や事故によりデータが消失する恐れがありますので、microSD メモリーカードのデータは定期的にバックアップを行って下さい。

※ AVT-C878 は全ての市販の microSD メモリーカードには対応することを保証できません。

機器との接続：① PlayStation 4を接続する場合

Playstation 4 側の設定で HDCP をオフして下さい：

PlayStation 4（略：PS4）を録画／配信する場合、PS4 側の設定で HDCP をあらかじめオフにして下さい（※但し、BD/DVD などを録画ができません）。

Step 1. PS4 の「システムソフトウェアバージョン 1.70」以降にアップデートして下さい。

Step 2. PS4 のメニュー画面で、【設定】を選択して、「システム」→「HDCP を有効にする」のチェックを外して、HDCP 機能を解除します。

機器との接続：② iOSデバイスを接続する場合

AVT-C878 側の HDCP 検出機能をオフして下さい：

iOS デバイス（iPhone/iPad/iPod touch）を録画 / 配信する場合、iOS デバイスの仕様上、付属ソフト「RECentral 3（PC 版）」（若しくは Mac 版の設定ツール）を使用して、AVT-C878 側の「HDCP 検出機能」をオフにする必要があります。

※但し、「HDCP 検出機能」をオフにしても著作権保護されたコンテンツを録画・配信できません。

※ご注意：初期設定はこの機能が ON になっているため、この状態で iOS デバイスを接続すると状態ランプが「赤く点灯」したり、キャプチャーソフト側が「⚠ Copy Protected Content」と表示され、使用できません。

※詳しくは AVT-C878 の最新のユーザーマニュアル（詳細版）、若しくは製品ページの Q&A までご参照下さい。

【RECentral 3を利用して、HDCP検出機能をオフする方法】

Step 1.「RECentral 3」を起動して左上の ⚙（設定）をクリックします。

Step 2. キャプチャーデバイスの下のLive Gamer Portable 2 をクリックすると右側に設定画面が表示されます。

Step 3.【一般】を選択して「HDCP 検出機能」をオフにして下さい。

使用上のご注意

詳しくはAVT-C878製品ページのQ&Aまでご参照下さい。http://www.avermedia.co.jp/product_swap/avt-c878_qa.html

仕様・セットアップ・について

・AVT-C878を使って、パソコンの画面でゲームをプレイする時、パソコンの仕様・お客様の設備環境やゲームの画面により、動画のエンコードや処理速度が違うので、表示遅延が異なります。遅延が気になる場合は、別のテレビ・モニターをご使用下さい。

・必要なシステム条件を搭載していないパソコン(CPU処理能力が不足、メインメモリが不足、独立型グラフィックボードが搭載されていない、グラフィックボードの性能が足りない…)、本製品を正常に使用することができない、1080p/60fpsキャプチャーできない場合、もしくはPiP / ライブ編集機能を使用する場合はパソコンの使用率が100%になる可能性があります。AVT-C878の要求仕様を満たしていることを確認、もしくは他のパソコンで試して下さい(※AVT-C878の製品ページで最新のパソコン動作環境・要求仕様を確認することをお薦めします)。

・1080p/60fpsをキャプチャーする際または「RECentral 3」のPIP / ライブ編集機能を使用する際は、CPU使用率が高いため、ご使用のパソコンの仕様によってはCPU使用率が100%以上占有してしまう可能性があります。その際は、CPU / グラフィックボード内蔵のハードウェアエンコーダ(NVDIA/QSV)を使用する必要があります。

・本製品はサードパーティ製ソフトに対応しておりますが、但し、サードパーティ製ソフトにより対応できない場合もあります。

コピーガードについて

- 本製品はHDMIケーブルで接続する際は、HDCP（不正コピーを防止する著作権保護技術）制限により、映像の表示（画面が真っ暗な状態）・録画ができない場合があります。
- PlayStation 4（略：PS4）を接続・録画・配信する場合は、PS4側の設定でHDCPをあらかじめオフにして下さい（→13ページ）。
- iOSデバイスを接続・録画・配信する場合は、iOSデバイスの仕様上、付属ソフト「RECentral 3（PC版）」（若しくはMac版の設定ツール）を使用して、AVT-C878側の「HDCP検出機能」をオフにする必要があります（→14ページ）。
- PlayStation 3（略：PS3）、Androidスマホ・タブレット、映像機器（BD/DVDプレイヤーなど）を接続する場合は、HDMIから出力されたコンテンツはHDCP（不正コピーを防止する著作権保護技術）がかけられているため、パススルーには対応しておりますが、録画・配信ができません。
- AVT-C878側のHDCP検出機能がオフになっている場合は､HDMIケーブルでPS3を接続をしている場合、映像の表示（ソフト、パススルー）ができなくなります（黒い画面 / No Signal）。PS3の映像を表示する場合は、「RECentral 3」の【一般設定】で「HDCP検出機能」をオンにして下さい。
- ご自身が権利を有するもの、または著作権者の許諾を得た素材で利用して下さい。本製品を使用して録画したデータを、私的な目的以外で著作権や他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは、著作権や国際条約により禁止されています。
- 記載されているすべての商標は各社の登録商標または商標です。

接続・キャプチャーについて

- ご使用のソース機器、音声機器、ヘッドセットの仕様により、対応できない可能性もあります。
- ゲーム機側の映像出力設定 / 出力解像度が正しく設定されていない場合は、「RECentral 3」などで映像を表示できない、HDMI OUT 端子からのテレビ・モニターが出力されない可能性がありますので、ゲーム機の映像出力設定・解像度を改めて設定・チェックして下さい。
- 若しくは、ソース機器（ゲーム機など）側の出力設定が正しく設定されていても、「RECentral 3」で映像が表示されない（No Signal）、HDMI OUT 端子からのテレビ・モニターが出力されない場合は、下記のような方法で試して下さい：

1. 別の HDMI ケーブルに交換して再試行します。
   （注意：安価な HDMI ケーブルを使用すると、正常に使用できないかノイズが発生する場合があります。）
2. 別のソース機器に交換して再試行します。
3. 接続する HDMI ケーブルを全て外して、再度接続して試します。
4. キャプチャーソフト（「RECentral 3」など）を一度アンインストールして、パソコンを再起動してから、再度キャプチャーソフトの最新バージョンをインストールしてから、キャプチャーソフトを起動して再試行します。
5. ソース機器の出力解像度を 1080p 以下（1080i/720p）に設定して再試行します。
6. ご使用のテレビ・モニターが 1080p に対応できない可能性もありますので、他のテレビ・モニターを使って再試行して下さい。

・他社製の映像変換コンバーター/スプリッタなどを使用する場合は、ご使用の機器の回路仕様などにより、AVT-C878 の対応解像度が合っても対応できない場合もあります。

・本製品使用中（録画・ライブ配信／編集など）に USB 2.0 ケーブルの抜き差しを行わないで下さい。故障の原因となります。

・大切なシーンを録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご利用下さい。

・AVT-C878 は全ての市販の microSD メモリーカードには対応することを保証できません。

・自動暗号化機能搭載の microSD メモリーカードに対応しておりません。

・microSD メモリーカードに記録されたデータの消失・破損に関して、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。

・microSD メモリーカードの寿命や事故によりデータが消失する恐れがありますので、 microSD メモリーカードのデータは定期的にバックアップを行って下さい。

情報

・本製品は、第二種情報装置（住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に接近してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、
この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　ＶＣＣＩ－Ｂ

顧客プライバシー保護

・AVerMedia Technologies はお客様との取引やサービスを提供するためにお客様の個人情報を収集し、その範囲内で収集した個人情報を利用します。また、収集したお客様の個人情報は、お客様の承諾を得ない第三者には提供・開示しません。

製造元：AVerMedia Technologies, Inc.

Web サイト：http://www.avermedia.co.jp

安全のために、必ずお読みください

警告：この警告を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

（注意：取り付け・接続の際は、以下を厳守してください。感電・火災・発煙の原因となります。）

・ 本製品は、VCCI クラス B に基づき、家庭環境で使用することを目的に設計されています。

・ 本製品の修理・分解・改造をしないでください。

・ 本製品の使用にあたり、この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

・ 安全のため接続手順をこの説明書に従って行ってください。

・ 添付品または指定品をご使用ください。

・ 作業の前に、本製品を接続する機器および周辺機器の電源を切り、コンセントから抜いてください。

・ 本製品に他の家電製品を近づけて使用した場合、重心障害を起こすことがあります。

・ 極端な温度の中で本製品を使用しないでください。

・ 本製品は子供が手を触れないようにしてください。

・体に帯電した静電で部品が壊れる恐れがありますので、本製品の回路部分には直接手を触れないでください。

・本製品の基板部分には直接手を触れないでください。基板には尖っている部分があります。誤って触れるとけがの原因となります。

・火災や感電の原因となるので、電源をいれたまま移動しないでください。

・火災や感電の危険があるので、本製品をぬらしたり、ぬれた手で扱わないでください。

・煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

お問い合わせ

・ご購入前の製品に対するお問い合わせ、その他のご質問、ご購入後の製品の修理と技術的なお問い合わせ：

アバーメディアサポートセンター：AVT.Japan@avermedia.com

※受付時間：9：00 ～ 17：00　月～金曜日（祝祭日を除く）

修理について

・保証期間中（ご購入日から１年間）の自然故障につきましては無償修理の対象となります。

・自然故障以外、または保証期間外の有償修理をご希望の場合、先に修理金額をお知らせします。その上で、修理をお受けになるかご検討ください。修理依頼いただかない場合は、有料で返送いたします。

・サポート対応は日本国内のみとなります。

・「AVerMedia」は AVerMedia Technologies, Inc. の商標（または登録商標）です。その他、記載されている全ての商標は各社の所有物です。

・本製品の使用によって生じるあらゆる直接的・間接的損害に関して、AVerMedia Technologies, Inc. は一切の責任を負いません。

・仕様および外観は製品改良のため、予告なく変更されることがあります。

・製造地：台湾（アクセサリーを除く）

機種型番	:	AVT-C878
保証期間	:	お買い上げ日より 1 年間

お客様　お名前

ご住所

TEL

お買い上げ日：　　年　　月　　日

販売店押印欄

・保証を受ける為には、レシートなどのご購入履歴のわかるものをご購入された正規販売店にご提示いただく必要があります。お客様におかれましては、レシートなどのご購入履歴のわかるものを大切に保管していただきますようお願いいたします。

300AGC510D9X
Live Gamer Portable 2
Product Name: Capture Box
Model: AVT-C878
Made in Taiwan